



つづみがうらしょうがっこう
鼓ヶ浦小学校だより

つづみがうら

鼓ヶ浦キッズ

がっこうきょういくもくひょう ち・とく・たい ちょうわ こ いくせい
学校教育目標:「知・徳・体 調和のとれた子どもの育成」

がっこう たの あした き おも がっこう
～学校が楽しい、明日も来たいと思える学校～

れいわ ねん がつ にち もく
令和7(2025)年12月18日(木)No.21

砂の造形活動をしました

11月27日(木)の3.4限目に1・6年生が砂の造形活動をしました。海岸まで一緒に歩いていきました。

6年生は、事前に「1年生も6年生もみんなが楽しい活動にできるように」とテーマを決めて準備をしたり、仕事の役割分担をしたりして当日を迎えるました。11月下旬とは思えないほど天候もよく、グループごとに楽しく作業していました。

海水をどう汲むか、水分を含んだ砂を運ぶ重さなどに苦労していたようですが、みんなで協力して作品を作ることができました。



集会がありました

12月10日(水)の5限目に、児童集会がありました。

11月25日(火)に行われた鼓ヶ浦中学校区人権フォーラムの内容について6年生が全校に伝える場になりました。

低学年にも伝わるように、劇やクイズも交えて「人権」の大切さについて発表しました。人権が尊重される社会が築かれるように、自分たちにできることを考えるよい機会になったことでしょう。

あわせて、みんなが取り組んでくれた「赤い羽根共同募金」を鈴鹿市社会福祉協議会に手渡しました。



「花育」がありました



12月9日(火)に1~3年生の「花育」がありました。
「花育」とは、花や緑に親しみ、育てる機会をとおして、やさしさや美しさを感じる気持ちを育むことを目的としています。
当日は、花の国づくり三重県協議会の協力で、日本フラワーデザイナー協会三重県支部の方々を講師に三重県産の花を使ったフラワーアレンジメント体験をしました。
「花育」の効果や三重県で育てられている花などの説明のあと、実際に体験しました。
一人につづつ、それぞれのやさしさがつまつたアレンジメントができました。

出前授業がありました

12月17日(水)に金融経済教育推進機構(J-FLEC)の出張授業が、1~3年・5・6年生ありました。

百五銀行の方々を講師に招き、お小遣いから学ぶお金の話を教えていただきました。講師の方によると、鈴鹿市的小学校での出張授業は、今回が初めてとのことです。

学年に合わせた内容で、クイズをしたり、買い物の計画を立てたりするなどしながらお金について学んでいきました。

まず、日本には、お金の種類が10種類ありますが、1円硬貨を1枚作るのに、3円必要であることや1000円札1枚を作るより500円硬貨1枚を作るほうがコストがかかることなどのお話を聞きました。

続いて、お金を使うときは、「必要なもの」と「ほしいもの」に分け、考えて使うこと、税金のこと、将来のためにお金を貯める必要性などについても考えました。

最後は、お金のトラブル(お金の貸し借りやオンラインゲームの課金など)についても話を聞きました。

冬休みは、お正月もあり、お金に接する機会も多くなると思います。今日学んだことを生かして過ごしてほしいと思います。

なお、4年生は、2月に出張授業をします。

